

お知らせ

2021年7月1日
一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会

パラ卓球（一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会）

「東京2020パラリンピック競技大会卓球日本代表推薦選手」追加発表

一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会（東京都港区赤坂1-2-2）は、現地時間2021年6月26日のITTF（国際卓球連盟）からの正式通知を受け、以下の4選手を、新たに「東京2020パラリンピック競技大会 日本代表推薦選手」として承認いたしましたことを発表いたします。

【東京2020パラリンピック競技大会 卓球日本代表推薦選手】

- ・男子クラス2 皆見 信博（香川光卓友会）
- ・男子クラス7 井上 全悠（山陽学園大学・山陽学園短期大学 職員）
- ・女子クラス8 友野 有理（日本体育大学）
- ・女子クラス10 竹内 望（株式会社エントリー）

※今回の発表は、ITTFの通知を受けて当協会推薦選手として決定したということで、JPCによる代表選手の決定ではありません。

追加代表推薦選手コメントは別紙にてご覧ください。

以上

(別紙 1)

【卓球日本代表 追加推薦選手コメント】



皆見 信博

(男子クラス 2 / 香川光卓友会)

東京パラリンピックのバイパルタイトの選手に選ばれた事は、家族や関係者の方々のサポートがあったからこそだと感謝しています。

新型コロナウイルスの影響により思うようなトレーニングはできませんでしたが、できる範囲で準備をしてきました。選ばれた事は、ビックリしているというのが今の気持ちです。このような環境の中でも試合をさせて頂ける幸せを感じています。東京パラに向けて、皆さんの応援に感謝しながら、最高のパフォーマンスが出せるようにしっかりと調整して望みたいと思います。



井上 全悠

(男子クラス 7 / 山陽学園大学・山陽学園短期大学 職員)

この度東京パラリンピックのバイパルタイト推薦枠に選出されました。ようやくスタートラインに立てるという気持ちで非常に嬉しく思います。コロナ禍で世界中が大変な状況の中、日々健康で練習を行えるだけでも幸せな事だと感じています。

大会まで残りの期間を大切に過ごし、自分の卓球人生で最高のプレーをしたいと思います。最後になりましたが、いつもたくさんの応援ありがとうございます。メダル獲得に向けて全力で頑張ります。

(別紙 2)

【卓球日本代表 追加推薦選手コメント】



友野 有理

(女子クラス 8 / 日本体育大学)

東京パラリンピックに出場できる選手は限られており、その限られた切符を掴んだ今、出場できなかった多くの選手の想いを胸に全力で自分らしくプレーしていきたいです。

最後まで諦めない気持ちで東京パラリンピックに向かっていきたいと思います。



竹内 望

(女子クラス 10 / 株式会社エントリー)

東京パラリンピックの推薦選手に選出され、嬉しさよりも 1 番は驚きを隠せません。

大変な状況の中で支えて下さった関係者の皆様に感謝の気持ちを忘れずに、最高の舞台で最高のパフォーマンスが出来るように頑張りたいと思います。